

現場の取組

これをピックアップ

i-construction

ICTの全面的な活用、規格の標準化、施工時期の標準化等の施策を建設現場に導入することによって、建設現場のプロセス全体の最適化を図る取組。

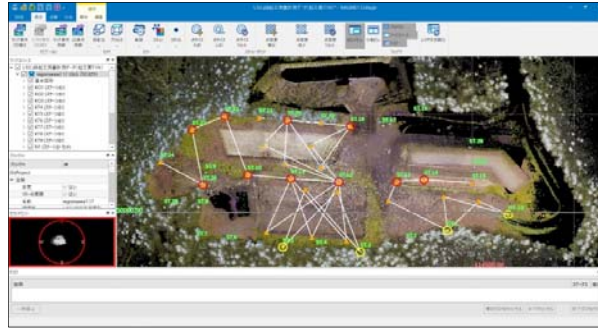
ICT活用施工とは

以下の①～⑤の全ての段階でICT施工技術を活用すること

① 3次元起工測量

自社所有の地上型レーザースキャナーで測量

点群処理(専用ソフトPC画面)



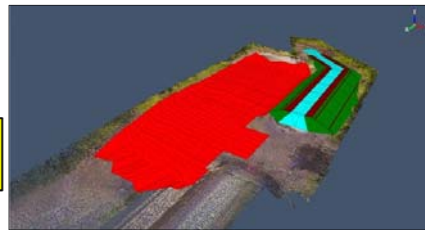
自社所有地上型レーザースキャナー



② 3次元設計データ作成

若手技術者が一部内製化に取り組んでいます

3次元設計データ



MCO. 7m3級バックホー



③ ICT建設機械による施工

掘削工にMC(マシンコントロール)0.7m3級バックホー2台、盛土工法面整形にMC(マシンコントロール)0.7m3級法面バケット仕様バックホー1台、敷均しにはMC9t級ブルドーザーを1台、転圧(締固め)には11t級振動ローラを1台



エブリデイドローンで3次元化管理

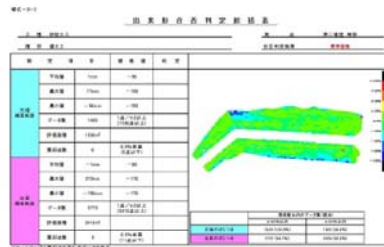
MC9t級ブルドーザー



④ 3次元出来形管理等の施工管理

自社所有の地上型レーザースキャナーで出来形管理
品質管理(締固め度)はTS・GNSSを用いた盛土の締固め管理

出来形ヒートマップ



⑤ 3次元データの納品

現場の臨場確認を机上で確認する事で受発注者の負担を低減し工程短縮

私たちは、より良い物を合理的な施工で安全に仕上げるプロフェッショナルです。



(株)山藤組 浅間作業所

～工事スタッフ紹介～



監理技術者
佐々木 勇二



現場代理人
井出 雅人



工事係
對比地 健

現場事務所
〒377-1524
群馬県吾妻郡嬭恋村鎌原1053-12769
TEL 050-5370-5113
FAX 050-5370-5114

ご迷惑をおかけしますが工事のご協力よろしくお願ひします。

